

平成 26 年度 第1回理事会議事録

1 日 時 平成 26 年 4 月 22 日 (火) 午後 3 時 00 分～4 時 40 分

2 場 所 協会事務室

3 出席者 理事 13 名、監事 1 名 (欠席 佐伯理事)

4 進 行 議長 (会長)

5 協議事項

(1) 事務局長後任候補者について

後任候補者 (江原正和氏) が挨拶の後退席し、その後協議の結果採用することが承認された。

(2) 平成 25 年度事業報告 (案) について

事務局長から資料に基づき概要を説明し、質疑の後、原案を総会議案として提出することが承認された。

(3) 平成 25 年度収支予算の決算報告 (案) について

事務局長から資料に基づき概要を説明し、西井監事の監査報告の後、原案を総会議案として提出することが承認された。

(4) 第 2 期定期総会開催及び優良職員表彰等について

定期総会・表彰式・祝賀会の次第及び役割分担が決定された。

優良職員表彰、日精協永年勤続病院職員表彰の受賞者が原案どおり承認された。

なお、受賞者代表の答辞は福井記念病院の奥田照美副看護部長、日精協永年勤続病院職員表彰代表受領者は調整の上、栗田病院の市川道子准看護師に依頼することになった。

(5) その他

会長から、「精神科救急搬送患者地域連携受入加算の施設基準」に関し、平成 25 年度の関東信越厚生局の監査において、会員病院が「基幹病院との間で協定書等の文書がないため、返還を求められた」ことから、関東信越厚生局に疑義照会をしたところ、「基幹病院との間で合意したことが分かるものがあればよい」との回答を得たとの報告があった。

対応について協議した結果、「協会が一括して基幹病院との間で協定を結び、その写しを会員病院が保管する」の方法など、今後事務局で調整していくこととなった。

6 報告事項

(1) 日精協報告について

大野理事から平成 26 年 4 月 17 日に開催された平成 26 年度第 1 回理事会での議題について報告があった。

①第 5 回定時社員総会の日程について

②平成 26 年度障害者総合福祉推進事業申請について

③公認心理師 (仮称) 国家資格化について

④外国人技能実習制度専門対応チーム設置申請について

⑤要望書提出報告

⑥アルツハイマー型認知症の B P S D に対する非定型抗精神病薬の適応取得について

⑦精神障害者の意思決定の助言・支援を担う人材の養成及び実施について

⑧厚労省長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策に係わる検討会について

⑨会費の値上げについて

(2) 各種委員の推薦について

・神奈川県マイカルテ検討委員会委員

協議の結果、坂井理事を推薦することとなった。

・神奈川県薬物乱用対策推進本部員

引き読み、佐伯理事を推薦したことが報告された。

・神奈川県障害児就学指導委員会委員

引き読み、大野理事を推薦したことが報告された。

- (3) 会員病院の届出事項変更について
4病院6件の変更届が報告された。
- (4) 25年度第9回理事会議事録について
議長から、修正があれば事務局に連絡するよう発言があった。
- (5) その他
 - ・総会終了後に日精協神奈川県支部の総会を開催することが報告された。
 - ・院内におけるスマホやケータイの持ち込みへの対応について、発言があった。

以上で、全ての審議を終了し議長は午後5時25分理事会の閉会を告げた。

平成 26 年度 第2回理事会議事録

- 1 日 時 平成 26 年 6 月 10 日（火）午後 3 時 00 分～4 時 30 分
- 2 場 所 協会事務室
- 3 出席者 理事 13 名 監事 1 名 欠席 武田理事
- 4 進行 竹内会長
- 5 協議事項
 - (1) 神奈川県救急医療功労者の推薦について
協議の結果、横浜丘の上病院を推薦することとした。
 - (2) 神奈川県精神医療審査会委員の推薦について
協議の結果、委員として大野理事、長谷川理事、山口理事、大滝理事、坂井理事の 5 名を、予備委員として藤代十愛病院副院長をそれぞれ推薦することとした。
 - (3) 横浜市精神保健福祉審議会委員の推薦について
協議の結果、荒井副会長、熊田副会長、佐伯理事、山口理事、西井監事を推薦することとした。
 - (4) 「医療・介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度」に係る第 2 回意見調書について
協議の結果、協会として「新たな財政支援制度」に係る事業計画書を提出することとした。
 - ①精神科病床削減に伴う施設整備事業
 - ②退院支援委員会参画支援事業
 - ③新人看護職員メンタルヘルス研修事業
 - ④精神科新人看護職員研修事業
 - ⑤精神科看護職員研修事業
 - (5) その他
県高齢社会課から依頼のあった「認知症の診療に関するアンケート」について、協議の結果、協力することとし、近々、会員病院宛にアンケートが送付されることとなった。
- 6 報告事項
 - (1) 日精協報告について
大野理事から平成 26 年度第 2 回理事会（5 月 22 日）の概要について報告があった。
(審議事項)
 - ①第 5 回定時社員総会
 - ②平成 25 年度事業報告書（案）について
 - ③平成 25 年度財務諸表等（決算）について
 - ④認知症施策の見直しについての要望書
 - ⑤選択療養制度（仮称）について
 - ⑥外国人技能実習制度専門対応チーム委員増員について(報告・協議事項)
 - ①第 3 回日本精神医学会学術大会について
 - ②精神科病院理事長等研修会について
 - ③社会保障審議会障害者部会
 - ④厚労省長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策に係る検討会・作業チーム
 - ⑤厚労省中央社会保険医療協議会
 - ⑥七者懇精神科卒後研修問題委員会続いて畑理事から、関東地区支部長会（6 月 5 日）が開催され、16 対 1 問題、精神療養病棟、会費値上げなどについて協議されたとの報告があった。

(2) 各種委員の推薦について

①横浜市実地審査担当精神保健指定医

荒井副会長以下 15 名の医師を推薦したことが報告された。

②横浜市認知症施策検討会委員

横浜ほうゆう病院 日野博昭 院長を推薦したことが報告された。

③相模原市実地指導・実地審査担当医

石井理事以下 9 名の医師を推薦したことが報告された。

(3) 会員病院の届出事項について

5 病院 6 件の変更届が報告された。

(4) 第 1 回理事会議事録について

議長から、修正があれば事務局に連絡するよう発言があった。

(5) その他

- ・ 議長から、宮岡北里大学教授より、第 110 回日本精神神経学会学術総会等への参加促進の依頼があったことが報告された。
- ・ 議長から、「精神科救急搬送患者地域連携受入加算の施設基準に係わる基幹病院との協定」締結の進捗状況について質問があり、事務局から各基幹病院との調整状況が報告された。

7 その他

(1) 総会議事録の確認と、議事録への議長、理事の署名捺印

(2) 平成 25 年度の全理事会の議事録確認と、会長、監事の署名捺印

以上で、全ての審議を終了し議長は午後 4 時 30 分理事会の閉会を告げた。

平成 26 年度 第 3 回理事会議事録

- 1 日 時 平成 26 年 7 月 8 日 (火) 午後 3 時 10 分～4 時 50 分
- 2 場 所 協会事務室
- 3 出席者 理事 14 名 監事 1 名
- 4 進 行 荒井副会長及び会長
- 5 協議事項
 - (1) 代表者・院長会議について
 - ・10 月 21 日 (火) 15 時から、ホテルキャメロットジャパンにて開催することを確認した。
 - ・会議における講演については、協議の結果、「医療事故について」というテーマで、石井理事にお願いすることで承認された。
 - (2) 各種研修会・講演会について
 - ・会長から、神奈川県精神神経科診療所協会との合同研修会等、3 件の研修会・講演会の開催について提案があり、協議の結果、いずれも実施することで承認された。
 - ・開催日は、9 月 22 日 (合同研修会)、11 月 5 日 (合同研修会)、12 月 1 日 (うつ病治療セミナー)
 - (3) 神奈川県公衆衛生事業功労者表彰候補者の推薦について
協議の結果、武田理事を推薦することが承認された。
 - (4) 横浜市障害者施策推進協議会委員の推薦について
協議の結果、引き続き荒井副会長を推薦することが承認された。
 - (5) 神奈川県精神科病院実地審査担当医の推薦について
協議の結果、西井監事以下 44 名の精神保健指定医を推薦することが承認された。
 - (6) 横浜舞岡病院認知症疾患医療連絡協議会委員の推薦について
協議の結果、佐伯理事を推薦することが承認された。
 - (7) その他
 - ・会長から、会員病院の中にスーパー救急病棟を志向する動きが見られるが、このような動きに対し、救急医療当番病院制度を運営する協会としては、どのように対処するべきかとの問題提起がなされた。協議の結果、会員病院の希望は否定するものではないが、協会としては 4 県市に対し、昼間の措置のケースはできるだけ当番病院に回してもらうよう働きかけていくことになった。
- 6 報告事項
 - (1) 日精協報告について
大野理事から平成 26 年度第 3 回理事会(7 月 3 日)の概要について報告があった。
(審議事項)
 - ①平成 26 年度診療報酬改定についてのアンケート調査について
 - ・精神科急性期医師配置加算について等
 - ②会員病院への注意喚起文書について
 - ・窓枠構造上の瑕疵による無断離院、転落事故
 - ③精神科救急医療体制に伴う補助実態の調査について(報告・協議事項)
 - ①平成 26 年度障害者総合福祉推進事業採択について
 - ②公認心理師法案について
 - ③厚労省長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策に係る検討会
 - ・精神病床の施設への転換の可否
 - ・グループホームの立地の見直し
 - (2) 事務長会・看護部長会・薬剤部長会の各総会について
事務長会総会、看護部長会総会及び薬剤部長会総会の開催状況等について、担当理事の黒岩理事、坂井理事及び事務局から報告があった。

- (3) 会員病院の届出事項変更について
5 病院 5 件が報告された。
- (4) 第 2 回理事会議事録について
議長から、修正があれば事務局に連絡するよう発言があった。
- (5) その他
 - ・会長から、2,3 の病院から入会希望があるが、入会を認める条件については必ずしも明確ではないので、今後、条件を整理していく必要があるとの発言があった。
 - ・現在作成中の会員名簿（26 年度版）について、スペース的に可能なら、看護部長名、薬剤部長名も掲載することとなった。

以上で、全ての審議を終了し、議長は午後 4 時 50 分理事会の閉会を告げた。

平成 26 年度 第 4 回理事会議事録

- 1 日 時 平成 26 年 9 月 9 日（火）午後 3 時 00 分～4 時 40 分
- 2 場 所 協会事務室
- 3 出席者 理事 12 名、監事 1 名（欠席 川口理事、長谷川理事）
- 4 進 行 会長

5 協議事項

(1) 代表者・院長会議について

- ・協議の結果、日時は 10 月 21 日（火）15 時 30 分～19 時 30 分、ホテルキャメロットジャパンにて開催することになった。
- ・会議における講演については、第 1 部を「あさひの丘病院のスーパー救急病棟における急性期治療」というテーマであさひの丘病院長の福島先生に、第 2 部を「精神科病院における事故について」というテーマで石井理事に、それぞれご講演をお願いすることで承認された。
- ・出席者については、代表者・院長だけでなく、事務長等関係職員にも幅広く参加を促すことになった。

(2) 川崎市精神科病院実地審査担当精神保健指定医の推薦について

協議の結果、熊田副会長以下 9 名の精神保健指定医を推薦することが承認された。

(3) 神奈川県精神科病院協会入会規程の見直しについて

協議の結果、神奈川県精神科病院協会定款施行規則を改正し、入会の基準を次のとおり明確化した。

- ①会員 2 名の推薦があること。
- ②病院開設後 2 年以上経過していること。
- ③神奈川県医師会（地区医師会）に入会していること。
- ④近隣病院との関係が良好なこと。
- ⑤その他入会を妨げる要素のないこと。

(4) 医療法人社団 明芳会 江田記念病院の入会について

平成 26 年 9 月 4 日付で申込みのあった江田記念病院の入会については、上記基準を満たしていることから、入会が承認された。

(5) その他

- ・議長から、先に開催された「第 110 回日本精神神経学会学術総会」における「会長招宴」に係る費用について、学会事務局より応分の負担（20 万円）を求められたとの報告があり、協議の結果、負担することが了承された。
- ・議長から、来年の統一地方選などをにらみ、国会議員や県会議員から「励ます会」などの案内が幾つか届いているが、当協会としては対応しないこととするとの報告があり、異議なく了承された。

6 報告事項

(1) 日精協全国支部長会議報告について

畑理事から、8 月 7 日（木）に開催された全国支部長会議の概要について報告があった。

- ①精神科救急医療システムの空床確保料について
- ②精神科病院と一般病院との連携について
- ③他科受診の看護者付添い料について
- ④包括病棟患者の他科受診に係る入院料の減算緩和について
- ⑤鹿児島県における指定病院の取消し措置について
- ⑥精神療養病棟専任医師の外来業務及び他病棟診療業務について
- ⑦病棟機能分化と患者主治医制度について

(2) 日精協報告について

大野理事から、平成 26 年度第 4 回理事会（9 月 4 日）の概要について報告があった。

（審議事項）

- ①外国人技能実習制度について
- ②改正精神保健福祉法について
- ③日精協・診療情報提供に関する指針の改正内容について

（報告・協議事項）

- ①医療心理師国家資格制度推進協議会臨時総会
 - ②精神障害者の重症度判定及び重症患者の治療体制等に関する研究「精神科長期入院患者の在院長期化要因に関する前向き調査」
 - ③精神保健福祉法改正後の医療保護入院の実態に関する全国調査
- (3) 各種委員の推薦について
- ・神奈川県医療審議会委員
引き続き、竹内会長を推薦したことが報告された。
 - ・神奈川県救急搬送受入協議会委員
引き続き、山口理事を推薦したことが報告された。
- (4) 各種表彰候補者の推薦について
- 神奈川県保健衛生（知事）表彰、神奈川県公衆衛生協会会長表彰、神奈川県精神保健福祉協会会長表彰に、それぞれ候補者を推薦したことが報告された。
- (5) 会員病院の届出事項変更について
- 13 病院 16 件が報告された。
- (6) 第 3 回理事会議事録について
- 議長から、修正があれば事務局に連絡するよう発言があった。
- (7) その他
- 特になし

以上で、全ての審議を終了し、議長は午後 4 時 40 分理事会の閉会を告げた。

成 26 年度 第 5 回理事会議事録

1 日 時 平成 26 年 11 月 11 日（火）午後 3 時～4 時 25 分

2 場 所 協会事務室

3 出席者 理事 14 名 監事 1 名

4 進 行 竹内会長

5 協議事項

(1) 神奈川県県民功労者表彰候補者の推薦について

協議の結果、畑理事を推薦することとした。

(2) 医療法人カメラア 横浜カメラアホスピタルの入会について

協議の結果、平成 26 年 10 月 22 日付で申込みのあった横浜カメラアホスピタルの入会については、入会基準を満たしていることから、入会が承認された。

(3) 病院における防災対策について

○会長から、地域における防災対策の中で、精神障害者を含む障害者への対応が抜けていることが多いことから、協会としての考え方をまとめておく必要があるのではないかと提案があった。

○各理事から、在宅障害者の避難対策、受入病院としての対応、治療、薬の確保など、様々な課題が挙げられたが、防災体制の整備状況が地域によって異なっていることなどから、協会だけでまとめることは難しいとの結論に達した。

○このため、各理事が、地域の防災対策、またその中に障害者が入っているかどうかを行政や医師会に確認すること、それを機に障害者、特に精神障害者の問題を考えていくことなどを確認しあった。

(4) その他

①退院支援委員会参画支援事業（県補助事業）について

○会長から、本事業の実施経過、概要説明があり、協議を行った。

（主な内容）

・各病院が、開催する退院支援委員会へ外部の医師、地域援助事業者を呼び、謝礼を支払った場合には、その費用を補助するしくみ（謝礼が発生しなければ補助せず）

・謝礼は、1 回 1 万円とし、県は実績報告を元に協会を経由して 3/4 を補助

・事業開始時期は、平成 27 年 1 月 1 日

○協議の結果、本事業に乗るか否かは、各病院の判断に任せることとなった。

②神奈川県精神神経科診療所協会との合同研修会について

○会長から、2 つのセミナーの紹介があった。

・うつ病治療セミナー in 神奈川 2014（12 月 1 日）

・精神科医のための不眠症診療セミナー in 神奈川（12 月 17 日）

6 報告事項

(1) 日精協報告について

大野理事から、平成 26 年 11 月 6 日に開催された第 5 回理事会報告として次の事項についての説明があった。

○審議事項

・全国准看護師連絡協議会（仮称）設立について

・WHO への拠出金について

・精神疾患啓発映像作品の作成について

・人材斡旋業に関するアンケートについて

○報告・協議事項

・危険ドラッグの対応について

・厚労省 社会保障審議会障害者部会の「長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策に係る検討会取りまとめを踏まえた主な取組について」

(2) 研修会・施設見学会について

担当理事から、薬剤部長会第2回研修会（坂井理事）、事務長会施設見学会（黒岩理事）、看護部長会施設見学会（石井理事）の実施結果について、報告があった。

(3) 各種委員の推薦について

神奈川県保健医療計画推進会議委員に、引き続き、竹内会長を推薦したことが報告された。

(4) 第4回理事会議事録について

議長から、修正があれば事務局に連絡するよう発言があった。

(5) その他

大滝理事から、精神科看護技術研修会の開催日程が来年1月27日～30日に決まったこと、10月23日に開催された全国医師会勤務医部会連絡協議会において専門医制度が話題になったことなどの報告があった。

以上で、すべての審議を終了し議長は午後4時25分理事会の閉会を告げた。

平成 26 年度 第 6 回理事会議事録

- 1 日 時 平成 27 年 1 月 13 日（火）午後 3 時 10 分～4 時 40 分
- 2 場 所 協会事務室
- 3 出席者 理事 12 名 監事 1 名（欠席 熊田副会長、石井理事）
- 4 進 行 竹内会長
- 5 会長挨拶
竹内会長より新年のあいさつがあり、引き続き以下の協議等が行われた。
- 6 協議事項
 - (1) 退院支援委員会開催事業費補助金について
 - ・本事業は、国の「医療・介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度」の一環として、神奈川県が事業を実施することになったことから、県保健予防課の鳥海グループリーダーから事業の趣旨説明がなされた。
 - ・協会が事務局として事務処理をすること、病院が退院支援委員会を開催し、参加した地域援助事業者に謝礼（1 回 1 万円）を支払った場合には、県は協会を通して 4 分の 3（7,500 円）を補助することになった。
 - ・病院負担分（2,500 円）について、協会の負担とすることも検討されたが、事業は平成 27 年度以降も継続される予定であり、その場合には協会の財政負担が大きくなることから、協会負担とはしないこととした。
 - ・結論として、事業を実施するか否かは各病院の判断に任せることとした。
 - (2) 平成 27 年度当初予算案について
 - ・原案が事務局長から説明され、正会員（2 病院）の増加に伴う収入増、退院支援委員会開催事業費補助金を組み込んだことに伴う収入・支出の大幅増などが説明され、予算計上額の一部誤りが指摘されたほかは、特段の意見もなく了承された。
 - ・修正した予算案については、2 月 10 日の理事会で事業計画と併せて協議することとなった。
 - (3) 感染症対策について
 - ・神奈川県衛生研究所から提案のあった事項について協議した。
 - ①神奈川県感染週報の配信については、事務局が受け、体制が整い次第、会員病院へメールで配信することとなった。
 - ②ホームページのリンクについては、了承された。
 - ③感染症対策講演会の開催については、平成 27 年度の実施に向けて検討していくこととなった。
 - (4) その他
特になし
- 7 報告事項
 - (1) 日精協報告について
大野理事から、第 5 回理事会以降、今日まで日精協理事会が開催されなかったとの説明があり、代わりにその間（12 月 11 日）に開催された常務理事会の審議要旨が報告された。
 - (2) 看護部長会研修会・栄養課職員研修会について
11 月 21 日に開催された看護部長会第 2 回研修会（万国橋会議センター）及び 12 月 11 日に開催された栄養課職員研修会（足柄乳業工場）について、報告があった。
 - (3) 第 5 回理事会議事録について
修正があれば事務局まで連絡するよう会長から発言があった。
 - (4) その他

一般社団法人神奈川県精神科病院協会

荒井副会長から、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に関し、横浜市が取組を開始しているが、協会としても何らかの対応が必要ではないかとの問題提起があった。

以上で、全ての審議を終了し、議長は午後 4 時 40 分理事会の閉会を告げた。

平成 26 年度第 7 回理事会議事録

- 1 日 時 平成 27 年 2 月 10 日（火）午後 3 時 10 分～4 時 20 分
- 2 場 所 協会事務室
- 3 出席者 理事 12 名 監事 1 名 （欠席 黒岩理事、川口理事）
- 4 進 行 竹内会長
- 5 協議事項
 - (1) 定期総会の開催について
 - ① 平成 27 年度事業計画（案）について
事務局長から、平成 27 年度は前年度とほぼ同様の計画であるが、新規事業として「神奈川県からの退院支援委員会開催費補助事業」を加えたとの説明があり、原案のとおり総会提出議案とすることです承された。
 - ② 平成 25 年度予算計画書（案）について
事務局長から、前回の理事会における意見を踏まえた修正案について説明があり、修正案をもって総会提出議題とすることです承された。
 - ③ 役割分担について
平成 25 年度第 2 回定期総会の役割分担と、概ね同様とすることです承された。
 - (2) 横浜市精神医療審査会委員の推薦について
協議の結果、引き続き荒井副会長、山口理事、佐伯理事を推薦すること、また新しい委員として、日向台病院副院長 長谷川吉生 先生を推薦することが了承された。
 - (3) 横浜市こころの健康相談センター自立支援医療（精神通院医療）及び精神障害者保健福祉手帳判定会議委員の推薦について
協議の結果、引き続き畑理事、佐伯理事、西井監事を推薦することが了承された。
 - (4) 生活保護法関係嘱託医（精神科）候補者の推薦について
協議の結果、引き続き山口理事を推薦することが了承された。
 - (5) その他
 - ・精神科入院患者に対する患者確認方法に関するアンケートについて
会長から、横浜市が行っているアンケートに関し、設問項目に「患者の体に直接マジックなどで書いており、それで確認する。」などがあり、精神科に対する偏見、時代錯誤も甚だしいことから、とりあえず担当課に抗議したとの報告があった。
このことを踏まえ、今後、協会として横浜市に対し文書で抗議すべき否かを協議したが、アンケートへの協力依頼を直接受けた横浜市病院協会の対応を見ながら、協会の対応を決めることになった。
- 6 報告事項
 - (1) 神奈川県精神科救急医療調整会議報告について
会長から、平成 27 年 2 月 9 日（月）に開催された標記会議の報告があった。
 - ①精神科救急医療体制の現状について
 - ・ 24 年度、25 年度と警察官通報が大きく増加している。
 - ・ 救急窓口の受付件数が増加しているが、かかりつけ医がいるのに窓口を了している患者が多くおり、「自分のところの患者はできる限り自分の病院で診るべきである」との意見があったとのこと。
 - ②神奈川県傷病者の搬送及び受入れの実施基準（精神疾患を有する傷病者に係る基準）について
 - ・ 実施基準について詳細な説明があったが、消防の出席者からは「現場ではあまり役に立たない」との意見があったとのこと。
 - ③災害派遣精神医療チーム（DPAT）について
 - ・ 調査した結果、県内では 8 か所の精神科病院から「チームを派遣することが可能」との回答があったとのこと。
 - ④神奈川県障害福祉計画について

- ・改定素案について説明があり、その中で「精神障害者の入院から3か月時点の退院率及び1年時点の退院率」の平成28年の目標値をそれぞれ64%、91%としたことであった。
 - ・同様に長期在院者（入院期間1年以上）の減少率を平成29年は、24年より10%減としたいとのことであった。
 - ⑤退院支援委員会開催事業について
 - ⑥依存症治療拠点機関設置運営事業について
 - ・神奈川県として、依存症治療拠点機関を指定し、依存症に関する専門的な相談指導等を行うとのことであった。
 - ・候補としては、全国拠点機関1か所（久里浜医療センター）、依存症治療拠点機関5か所程度を予定しているであった。
- (2) 日精協報告について
大野理事から、平成27年1月15日に開催された第6回理事会の報告があった。
- (審議事項)
- ①第6回臨時社員総会・全国会員連絡協議会について
 - ②平成27年度事業計画案について
 - ③平成26年度収支補正予算案について
 - ④平成27年度収支予算案について
 - ⑤平成27年度年間行事予定表（案）
 - ⑥労働安全衛生法一部改正に伴う看護師・PSWへの研修会について
 - ・労働災害を未然防止するための仕組みを充実
 - ・労働者がメンタル不調に陥る前に対処する必要性から、ストレスチェック制度の創設
- (報告・協議事項)
- ①精神医療審査会委員等研修事業について
 - ・平成26年度は、2月27日に行われる予定とのこと。
 - ②日本准看護師連絡協議会（仮称）の設立について
 - ・日精協内に、今年の秋を目標に作る予定とのこと。
 - ③公認心理師法案の無修正成立の要望書について
 - ・前の国会でいったん廃案となった法案の再提案を要望する予定とのこと。
 - ④精神科医療安全士（仮称）資格制度創設に関する要望書について
 - ・厚労省に対し、要望書を提出したとのこと。
- (2) 精神科看護技術研修について
大滝理事から、平成27年1月27日～30日の4日間に亘った研修会の報告があった。
- (3) 第6回理事会議事録について
修正があれば事務局に連絡するよう会長から発言があった。
- (4) その他
会長から、この度、西井監事が「横浜市男女共同参画貢献表彰・よこはまグランドバランス賞」を受賞されることに決まったとの報告があった。
(表彰式) 平成27年3月26日 14:00から ワークピア横浜

以上で、全ての審議を終了し、議長は午後4時20分理事会の閉会を告げた。

平成 26 年度第8回理事会議事録

1 日 時 平成 27 年 3 月 10 日（火）午後 3 時 00 分～4 時 03 分

2 場 所 協会事務室

3 出席者 理事 14 名 監事 1 名

4 進 行 竹内会長

5 協議事項

(1) 平成 27 年度主要行事・事業日程について

協議の結果、主なスケジュールは次のとおりとすることです承された。

- ・ 定例理事会は、前年同様のスケジュールで開催
- ・ 定期総会は、第 1 回を 5 月 26 日（火）、第 2 回を平成 28 年 2 月 23 日（火）に開催
- ・ 代表者・院長会議は、10 月 13 日（火）に開催
- ・ 例年実施している精神神経科診療所協会との合同研修会は、未定
- ・ 事務長等の連絡会議は、前年同様の開催であるが、担当理事については、5 月総会後の新体制で分担を決定

(2) 役員改選について

協議の結果、次のスケジュールで行うことに決した。

- ・ 選挙実施通知発送日は、4 月 15 日（水）
- ・ 立候補受付開始日は、4 月 20 日（月）
- ・ 立候補届締切日は、5 月 1 日（金）
- ・ 立候補者公示期間は、5 月 12 日（火）～5 月 22 日（金）
- ・ 投票日は、5 月 26 日（火）（定期総会）

(3) 優良職員表彰式の来賓について

協議の結果、例年どおり関係行政機関及び団体、県内選出の国会議員等に招待状を送ることが了承された。

(4) 横浜市精神医療審査会委員の推薦について

協議の結果、引き続き熊田副会長、畑理事、黒岩理事を推薦することが了承された。

(5) その他

特になし

6 報告事項

(1) 日精協報告について

大野理事から、平成 27 年 3 月 5 日に開催された第 7 回理事会の報告があった。

(審議事項)

①外国人技能実習生の受け入れ希望に関する調査について（中間報告）

- ・ 希望するとした病院は、91 病院（回答あり 643 病院）

②日本精神神経学会からの男女共同参画推進共同宣言について

(報告・協議事項)

①有料職業紹介事業所の利用状況に関する調査結果報告

- ・ 利用したことがあるとした病院は、134 病院（回答あり 303 病院）

②七者懇総会（2 月 19 日）

- ・ 銃刀法施行規則の一部改正について
- ・ 職場のメンタルヘルス対策について
- ・ 新しい専門医制度について
- ・ 精神科医療安全士（仮称）資格制度創設について

③厚労省 医療事故調査制度の施行に係る検討会

- ・ 医療に起因する（疑いを含む）死亡又は死産の考え方（案）について

(2) 研修会報告について

各担当理事から、事務長会宿泊研修会、看護部長会及び薬剤部長会研修会の報告が

一般社団法人神奈川県精神科病院協会

あった。

(3) 第7回理事会議事録について

修正があれば事務局に連絡するよう会長から発言があった。

(4) その他

特になし

以上で、全ての審議を終了し、議長は午後4時03分理事会の閉会を告げた。